

大阪府に寄せられたご意見（2023年7月分）の概要

府民文化部 府政情報室 広報広聴課 広聴グループ

総件数・内訳

2023年7月分848件 受付期間: 2023年7月1日から2023年7月31日まで

<参考>前年同月: 1,308件

2023年度(4月から7月まで) 計: 4,090件

2022年度(4月から7月まで) 計: 4,072件

【ご意見の内訳】

○府政に関する意見	663件
○所管外	130件
○その他(趣旨不明等)	55件
計	848件

【公表・対応分】

○連絡をしたもの	7件
----------	----

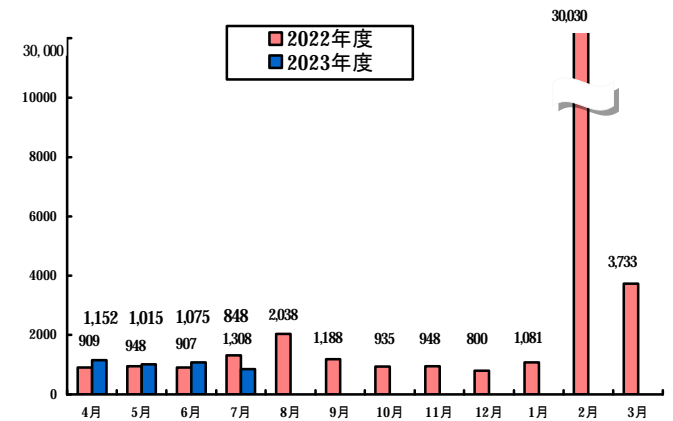
【府政に関する意見(主なもの)】

(1) 大阪・関西万博に関するもの	40件
(2) 経営支援に関するもの	38件
(3) 高校授業料補助に関するもの	28件
(4) 感染症対策に関するもの	14件
(5) 道路に関するもの	14件
(6) 教育施策に関するもの	14件

【受付部署別件数】

・府民お問合せセンター	676件
・府政情報室	168件
・各所属	4件
(所属内訳)	
府民文化部	3件
総務部	1件

【件数の推移】



項目別の意見(抜粋)

【高校授業料補助に関するもの】

・今回の私立高校授業料「完全無償化」の所得制限撤廃は本当にありがたい。子育て支援において、あらゆる支援の恩恵を受ける家庭がある一方で、所得制限のために全く受けられない家庭もある。60万円以上の授業料の負担が理由で私学が反対しているが、60万円を超える部分は保護者が負担してもよいと思う。どうか授業料無償化の実現を果たし、所得制限だけは撤廃していただきたい。

【教育施策に関するもの】

・高校入試における内申点の付け方について疑問に思っている。定期試験を利用するのは、学校や先生によりばらつきがあり公平性に欠ける。府では、学校による評価に差が生じないようにするためチャレンジテストを活用して調整を行っているようだが、本当に公平なのかかわからない。さらに、学校によっては定期試験だけでなく、実力テストの結果も内申点に反映させているようで、その違いも不公平だ。府内同一テストで内申点を付けるよう早急に統一していただきたい。

【大阪・関西万博に関するもの】

・2025年大阪・関西万博は海外パビリオンの出展申請がないと報道されているが、現時点で基本設計もできていないのではないかと。また、莫大な予算オーバーが目に見えている。中止すべきだ。

【感染症対策に関するもの】

・新型コロナウイルス感染症に罹患したため、大阪府コロナ府民相談センターに受診可能な病院を問い合わせ、教えてもらった病院に行ったが、そこではコロナ患者の診察を行っていなかった。そのため、再度センターに電話をしたところ、「事前に病院に確認してから行ってください」と言われ、センターの対応に納得がいかない。

【道路に関するもの】

・ある企業が沿道の街路樹に無断で除草剤をかけて枯れさせていたと報道されていた。府内でも同様のことが行われていたようだ。それは悪質な環境破壊行為だと思ふ。水質汚染も懸念されるため、府は府内の同社営業所周辺の調査をしっかりと行うべきだ。

ご意見の取扱い

大阪府に寄せられたご意見は、今後の府政運営の参考にさせていただきます。このうち、制度や府の考え方の説明が必要と判断したものなどは、適宜ご本人に連絡を取るなどして回答しました。回答内容については、「[府政へのご意見](#)」ホームページに掲載しています。

なお、国、市町村などの府以外の官公庁に関するご意見のうち、これらへの伝達を希望されたものについては、各機関に内容をお伝えしました。